

きょういく

# 福祉共育啓発講座

**福祉共育**では、市内の学校や地域において、  
高齢者や障害当事者との交流・体験を行っています。  
自分の身近な人たちに対して興味関心を持ち、  
**思いやりの心**を持って接すること、またその大切さについて、共に学び、『共』に『育』むための取組みです。

**白山市**と**白山市社会福祉協議会**では、市内の  
小中学校・高校・放課後児童クラブ・地域団体などを  
対象に、福祉共育啓発講座を行い、令和5年度は、

**計98回**の講座を実施しました。

この講座を通して、大人も子どもも、障害のある人も  
ない人も、その地域で暮らす一人ひとりが、  
互いに尊重し支え合いながら生活できる  
**地域づくり**を目指します！



白山市社会福祉協議会  
マスコットキャラクター  
ふくちゃん

# 講座内容〈例〉

R5年度実績

令和5年度  
人気のプログラムを  
ご紹介します☆  
R6年3月末時点

	講座	件数
1	パラスポーツ体験	21
2	手話体験	19
3	生活用車いす体験	11
4	盲導犬について	10
5	福祉ってなに？(講義)	5
	点字体験	5

障害を持っていてもいろいろな場所で活躍できることを知りました。

## パラスポーツ体験 — 車いすバスケットボール&ボッチャー —

みんなが平等にできる  
良いスポーツだと思いました！



体験を通していろいろなことに  
チャレンジできて嬉しかったです。

協力: Jamaney石川、福祉共育サポーター

試合で使われている競技用車いすに乗って、自走体験やシュート練習をします。操作に慣れたら、チームに分かれてバスケットボールのミニ試合を行います。

ボッチャはオリジナルの簡易ルールで体験します。投げ方のコツや作戦をチームみんなで「共」に考えながらゲームをすすめていきます。

## 生活用車いす体験

協力: 白山市社会福祉法人連絡会

車いすを利用している人の  
大変さ、介助の難しさを  
知ることができました。



車いすについて知らないことばかり  
だったけど、もっと調べてみたいと  
思いました。家族にも教えたい！

実際に、標準型の車いすに乗って体験をします。体験を通して、車いすを利用している人やその介助をする人の視点に立つことでみんなが住みよい環境づくりについて考えます。

また、白山市内の福祉関連施設の方に協力いただくことで、その施設がこういったところで、どんな方たちが利用されているかを学ぶことができます。

## 手話体験

協力:白山市聴覚障害者協会

「聞こえない」ことは、つらいこと  
悲しいことばかりだと思っていた  
けれど、嬉しいこともたくさんある  
と知りました。



あいさつの手話ができるよう  
になりました。家族も驚いていた！  
手話に興味をもちました。

耳の不自由な方のコミュニケーションツール「手話」を体験します。  
日常生活で工夫していること、困ること、よく使っている便利ツール等についてお話を  
聞きます。手話通訳士の方が必ず同行します。  
あいさつや日常会話で使える手話を体験することで、手話へ興味関心を持ち、当事者  
への理解を深めます。



## 盲導犬について学ぶ

協力:NPO法人アイメイトクラブ石川



盲導犬とふれあうことができ、  
うれしかったです。  
盲導犬についていろいろ知る  
こともできてよかったです。

目の不自由な人のために、いろいろな  
機械や工夫があることを知りました。  
どんなものがあるのか、もっと調べたいと  
思います。



盲導犬ユーザーの方から、つい笑ってしまうようなエピソード  
やちょっと困ったできごと、困りごと解消のための工夫まで、  
ご自身の体験談をもとに、日常生活や盲導犬についてのお話  
を聞き、理解を深めます。

普段触れることのできない盲導犬との貴重なふれあいタイム  
も…☆



## 点字体験

協力:点訳ボランティアてんとうむし

目の不自由な方の読み書きツールのひとつ  
「点字」を体験します。

点字絵本に触れたり、点字の読み方・書き方  
を学んだりします。体験では、一覧表を参考に  
実際の点字器を使って書く練習をします。



6つの点だけで50音・英語・数字  
を表せると初めて知りました。まちの  
どなたところに点字があるのか探して  
みたいと思います。



## 〈依頼から実施までの流れ〉

依頼者（学校・地域）より**申込書**の提出

＊実施内容、希望日時、目的などを必ず明記してください。

＊FAXもしくはメールにて受け付けております。

申込みについては、**実施1カ月前**までにお願ひします。

①相談・依頼

②調整

依頼者  
(学校・地域)



市社協  
(スマイルはくさん)



講師・サポーター

③調整

市社協（スマイルはくさん）より**要項案**を送付

＊準備物やタイムスケジュール等の確認をお願いします。

＊その他確認事項等ございましたら、市社協までお問い合わせください。



**実施**

＊写真撮影の可否等、事前に確認させていただきます。

問合せ先

社会福祉法人白山市社会福祉協議会

白山市市民活動・ボランティアセンター（スマイルはくさん）

〒924-0865 白山市倉光八丁目16-1

TEL 076-276-3729 / FAX 076-276-4535